

## 平成 28 年度相談技術研修（応用編）実施要綱

### 1 目的

福祉現場における相談では、利用者と援助職が対面して行う場面(面接)が多くあります。この面接技法を学ぶことにより、利用者との関係性、利用者へのよりよい支援につながっていく可能性があります。

面接技法には、問題解決に消極的、拒否的なクライアントの内発的な動機づけを促し、行動変容に向かわせる《動機づけを高める面接》、また危機的な状況を改善するために社会資源と結びつける《介入》があります。

今年度は、アルコールが原因で生活に大きな影響を与えていると考えられる利用者の事例を切り口に、この2つの技法を学び、支援が難しい利用者に対する相談の実践力を高めることを目的に開催いたします。

### 2. 日 時

平成 28 年 11 月 29 日(火)、12 月 6 日(火) 10 時 00 分～16 時 00 分

### 3. カリキュラム【講義と演習による】

#### (1)問題解決の動機付けが低いクライアントの理解:

アルコール依存症の事例をもとにクライアントの生きづらさの構造の理解する

#### (2)利用者信頼関係を築くための面接トレーニング

#### (3)利用者の回復に向けた動機づけ面接トレーニング

#### (4)社会資源理解と「つながりの支援」(多職種多機関連携)

### 4. 対象・定員

県内の社会福祉施設や居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、訪問介護事業所、社会福祉協議会等で相談援助を行う職員/40 名程度

### 5. 研修会場

神奈川県社会福祉会館(※会場案内図は、裏面参照)

### 6. 受講料

12,000円(本会施設会員料金 10,000円)

### 7. 講師

稗田里香(東海大学健康科学部准教授、アルコール薬物問題全国市民協会:ASK運営委員)

### 8. 申し込み方法・その他

#### (1)申し込み方法

##### ①申し込みの手順

- i. 「受講申込書」に必要事項を記入してください。
- ii. 「受講申込書」をファクシミリで事務局にお送りください。
- iii. ファクシミリ送信後、必ず事務局まで送受信確認の電話を入れてください。

※電話確認にてお申し込み受付完了とさせていただきます。電話連絡がない場合の受付の有無については責任を負いかねますのでご了承ください。

②締切り 平成28年10月27日(木)15時必着とさせていただきます。

(2)その他

①受講の可否については、平成28年11月7日(月)までに、所属機関宛てに郵送でご連絡いたします。

※期日までに文書が届かない場合は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

②定員を超えた場合は、次の基準で受講決定者を調整いたします。

・受講希望理由   ・施設内優先順位   ・本会施設会員

③受講申し込み後にキャンセルする場合は、平成28年11月18日(金)までにご連絡ください。

④ただし、受講料入金後は、キャンセルのご連絡をいただいても欠席扱いとなり、返金しかねますのでご了承ください。また、入金期日までに連絡なく受講しない場合、欠席扱いとなり受講料を請求いたします。

⑤個人情報の取り扱いについて

i. 個人情報の利用目的

本研修事業にあたり、受講者の選定及び通知等を行うため受講申込書に記載された個人情報を利用します。受講決定者については研修の効果的な実施に資するため、研修講師に情報提供を行うほか、受講者の相互交流のため、受講者に対し受講者氏名・所属等について情報提供を行います。

ii. プライバシーポリシー

本会個人情報保護方針(プライバシーポリシー)については別紙を参照ください。

※本会ホームページにおいても閲覧できます。

9. 問い合わせ・お申し込み先

神奈川県社会福祉協議会

かながわ福祉人材研修センター 福祉研修センター

(担当: 重山)

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2

T E L 045-311-1429

(月～金 8:30～17:15)

F A X 045-313-0737

E-mail [kensyu@knsyk.jp](mailto:kensyu@knsyk.jp)

※メールでお問い合わせの際は、件名に「相談技術研修(応用編)」とご明記ください。

